ニュー・ジーランドとの漁業協定有効期間延長取極

期間の延長に関する交換公文◎漁業に関する日本国政府とニュー・ジーランド政府との間の協定の有効

(略称)ニュー・ジーランドとの漁業協定有効期間延長取極

平 平 平 成 成 成	平 平 成 成 八 年 年	平成 八年 九月二十三日平成 八年 十月二十九日	日本側書簡	目次				
	八八八年年年	八年 九月二十三日八年 十月二十九日				平成	平成	平成
九月二十三日 ウェリン九月二十三日 効力発生十月二十九日 告示 (外務省告	(外		一四七四七三	ページ	(外務省告示第五二七号)		主	ウェリントンで

(ニュー・ジーランド側書簡)

(漁業に関する日本国政府とニュー・ジーランド政府との間の協定の有効期間の延長に関する交換公

(訳文)

まで引き続き効力を有するものとすることをニュー・ジーランド政府に代わって提案する光栄を有します。 十二年五月二十六日、千九百八十四年九月二十一日、千九百八十六年九月二十三日、千九百九十年九月二十 閣下の返簡が両政府間の合意を構成するものとすることを提案する光栄を有します。 で最近行われた討議に言及する光栄を有します。本大臣は、更に、前記の協定が千九百九十七年九月三十日 で延長された漁業に関するニュー・ジーランド政府と日本国政府との間の協定に関して両政府の代表者の間 十年九月三十日、千九百九十二年九月三十日、千九百九十四年九月三十日及び千九百九十六年九月三十日ま との間で交換された公文によりそれぞれ千九百八十四年九月三十日、千九百八十六年九月三十日、千九百九 六日、千九百九十二年九月三十日及び千九百九十四年九月三十日にニュー・ジーランド政府及び日本国政府 書簡をもって啓上いたします。本大臣は、千九百七十八年九月一日にウェリントンで署名され、千九百八 本大臣は、更に、前記の提案が日本国政府にとって受諾し得るものであるときは、この書簡及びその旨の

本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって敬意を表します。 千九百九十六年九月二十三日にウェリントンで

ニュー・ジーランド

外務貿易大臣 ドン・マッキノン

ニュー・ジーランド駐在

日本国特命全権大使 遠藤哲也閣下

ニュー・ジーランドとの漁業協定有効期間延長取極

(New Zealand Note)

Wellington, September 23, 1996

Excellency,

New Zealand and the Government of Japan, signed at Wellington on 1 September 1978 and extended until 30 September 1984, 30 September 1986, 30 September 1990, 30 September 1992, 30 September 1994 and 30 September 1996 by the Notes exchanged on 26 May 1982, 21 September 1984, 23 September 1986, 26 September 1990, 30 September 1992 and 30 September 1994 respectively between the two Governments. I have further the honour to propose on behalf of the Government of New Zealand that the said Agreement continue in force until 30 September 1997. the Agreement on Fisheries between the Government of I have the honour to refer to the recent discussions held between the representatives of the Government of New Zealand and the Government of Japan concerning

If the above proposal is acceptable to the Government of Japan, I have further the honour to suggest that this Note and Your Excellency's Note in reply to that effect shall constitute an agreement between the two Governments.

Excellency the assurances of my highest consideration. I avail myself of this opportunity to extend to Your

Minister of Foreign Affairs and Trade (Signed) of New Zealand Don Mckinnon

Mr. Tetsuya Endo Mr. Tetsuya Endo Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to New Zealand

(訳文)

(日本側書簡)

ます。 書簡をもって啓上いたします。本使は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有し

(ニュー・ジーランド側書簡)

ます。 するとともに、閣下の書簡及びこの返簡が両政府間の合意を構成するものとすることに同意する光栄を有し 本使は、更に、前記の提案が日本国政府にとって受諾し得るものであることを日本国政府に代わって確認

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十六年九月二十三日にウェリントンで

ニュー・ジーランド駐在

日本国特命全権大使 遠藤哲也

ニュー・ジーランド

外務貿易大臣 ドン・マッキノン閣下

(Japanese Note)

Wellington, September 23, 1996

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(New Zealand Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of Japan that the above proposal is acceptable to the Government of Japan and to agree that Your Excellency's Note and this Note in reply shall constitute an agreement between the two Governments.

I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurances of my highest consideration.

(Signed) Tetsuya Endo Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to New Zealand

Right Honourable Don Mckinnon Minister of Poreign Affairs and Trade of New Zealand

(参考)

九月三十日付けの交換公文によって延長されたニュー・ジーランドとの漁業協定(昭和五十三年二 国間条約集及び条約集第二八五五号参照)の有効期間を更に延長するものである。 二十一日、昭和六十一年九月二十三日、平成二年九月二十六日、平成四年九月三十日及び平成六年 この取極は、昭和五十三年九月一日に署名され、昭和五十七年五月二十六日、昭和五十九年九月